

令和元年度第2回理事会議事録（開催通知 令和元年6月25日）

1. 期 日 令和元年7月13日（土） 13時00分から15時00分まで
2. 会 場 弘前市民会館第2小会議室

参加者	総数	参加率%
9	13	69%

船水憲一	佐藤兼也	森脇公洋	福士正広	成田将崇	石倉牧人	川村匡敦	西村秀行
○	×	○	○	×	○	○	○

三浦隆司	澤橋政美	岩瀧昌善	小澤友昭	大湯和彦	監事	稲葉孝典	土佐鉄雄
×	○	○	○	×		×	○

船水憲一会長が議長を務め、議事録作成人に小澤友昭理事、議事録署名人に西村秀行理事を指名、理事会を開催した。

1. 内 容

【報告1】 正副会長・常務理事業務執行報告（資料1）

森脇副会長から平成31年4月21日から令和元年7月12日までの正副会長・常務理事業務執行について報告があった。

【報告2】 日本診療放射線技師会第80回定時総会（資料2）

森脇副会長より報告。

6月1日総会を行い、議案の次第通り進み事業計画等予算計画案を承認し終了した。来年度選挙の総会なので総会運営委員会を11月3日と5月24日に開催することになった。

山口大会で500万円の余剰金があり、再来年の東京大会で運用する話があった。

【報告3】 第7回統一講習会

船水会長より、参加者39名であった。

医政局長異動があったが、修了証書の医政局長名の氏名を変更せず前職の氏名で交付した。当県では青森県立中央病院で開催した受講者が対象になる。差し替えになるが一旦修了証書を返却しなければならない。紛失したとか連絡がつかない受講生をどうするか課題はあるが、これから事務局で手続きをする予定である。

受講率は島根県72%、本県も同様である。東京都、山形県が30%台である。

【報告4】 フレッシュアップセミナー

船水会長より参加者10名であった。内容が充実していた。

【報告5】 県学術大会 資料3

森脇副会長より、参加者88名 演題数9 学術奨励賞は投票総数49名、佐藤航大氏の演題が14票獲得したので決定とする。後日ホームページに掲載する。

【報告6】令和元年度定時総会 資料4

船水会長より。参加者46名、委任状195名であった。議案等は承認された。

【報告7】公益法人インフォメーションからの事業報告・決算報告

福土理事よりシステムが新しくなったが、時間内に終了した。県から修正・指導があると思うが川村理事に願います。

【検討1】第6回医用画像研究会（資料5）

川村理事より、8月24日（土）青森新都市病院で開催する。情報交換会の移動は電車を使用、場所は19時から三ツ石である。

【検討2】理学療法士会創立記念式典の出欠（資料6）

船水会長より、9月28日の50周年記念式典に稲葉監事が出席することが報告された。

【検討3】弘前市健康まつり（資料7）

船水会長より、本日15時から設営を行う。当日骨密度測定、放射線に係る相談コーナーを行う。

【検討4】今後の予定

森脇副会長から報告あり。

9月28日（土）29日（日）統一講習会（青森県立中央病院）、10月13日（日）血管模型講習会、10月14日（月）ピンクリボン青森市と八戸市、11月16日（土）17日（日）統一講習会（八戸市立市民病院）、11月23日（土）か24日（日）に中間監査を予定、12月7日（土）第7回青森県CT研究会、8日（日）理事会

9月14日から大宮市で日本診療放射線技師学術大会が開催される。演題が7題予定されている。

【検討5】法人賛助会員に関する規程（資料8）

森脇副会長から、今回の制定の経緯は、今年度会費納入の趣意書を賛助会員に送付した後、メーカーから賛助会員であることの特典等についての明文化した規約等の要望が今年の6月頃より何社からあった。今回の経緯等をまとめ、各理事の意見を8月上旬頃まで電子メールで意見集約し、理事全員の合意をもって決定することになった。

【検討6】血管模型について（資料9）

船水会長から、参加費値上げについて提案があり審議の結果、冠動脈のみ4000円（非会員6000円）の改定で他は保留にし、お昼は従来通りの対応にする。

【検討7】技師会PCのWindows10仕様について（資料10）

事務員用のデスクトップ1台と学術用のノートPC1台の計2台の更新とする。

【検討8】事務所宿泊について

船水会長から提案があり、原則宿泊は禁止とする。

【検討9】理事役割分担について（資料11）

船水会長から説明があり、理事役割分担等イベント別分けて検討し理事から意見を集約したい。統一講習会修了者に新たな統一講習会を行うかもしれないので、今後教育担当者が繁忙になりそうである。

【議案1】新入会員の承認

送付された資料を基に申し込みのあった者の入会が承認された。提案にあった1名については、5月に入会を理事全員の同意を得ていたことから、今回の入会名簿から除外した。現在の会員数は県が355名、日放技が320名である。

【議案2】学術委員会規程と学術委員会部会規程について(資料12)

川村理事より、画像DSA部会の名称を医用情報部会に改称することが提案され、承認された。

【その他】その他

- 1 東北放射線医療技術学術大会演題募集中
- 2 会長会議
- 3 30020青森けんみん公開講座開催に関わる御後援のお願いについて
- 4 2019.8.24 第6回福島県放射線管理士セミナープログラム HP用
- 5 JART第2回理事会報告のなかで、医療安全管理の講習会を開催、1日課程の講習を10月13日・14日と連日で2回JARTの本部で行う。
- 6 医師、看護師等の宿日直許可基準について
- 7 青森県表彰候補者が30年勤続表彰13名、地域功労表彰の該当者が船水会長、森脇副会長の2名である。

以上

本書は議事録に相違ない。

令和元年7月20日

青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

議事録作成人 小澤友昭

議事録署名人 西村秀行

代表理事 船水憲一

監事 稲葉孝典

監事 土佐鉄雄